

12 公益社団法人東京都看護協会

行動計画(チャンス&サポートプラン2012)記載の内容		25年度取組実績
1. あらゆる分野への参画の促進		
(1)働く場における男女平等参画の促進		
<p>☆無料職業紹介事業 看護職に対する利用者のニーズに応じた再就業支援を実施します。</p>	<p>・ナースバンク東京及び立川において再就業相談・支援 ・「eナースセンター」活用による再就業支援 ・ふれあいナースバンク(再就業相談会)の実施(ナースバンク紹介による年間就業者数 2,121名) ・合同就職相談会、採用強化セミナー等の開催 96施設134名参加</p>	
<p>☆潜在看護職員対象に復職支援研修 ☆(1)居住地近くの病院で再就業支援研修を実施します。 (2)離職中の看護職の就業相談を実施します。</p>	<p>・東京都指定の地域就業支援病院31病院において復職支援研修を各病院3クール(年間計87クール)実施。1クールは受講者の状況に応じて1日・5日・7日のコースを準備しており、受講者が選択可能。また、その後希望者は訪問看護ステーションや高齢者施設での実習有。修了者には再就業相談・就業支援実施 受講者280名、就業者131名</p>	
(2)社会・地域活動への参画促進		
<p>☆災害支援ナースの育成 災害支援ナースの育成により、災害時の関連機関との連携による被災住民の健康維持に関する支援活動を実施します。</p>	<p>災害支援ナース研修 2回実施 新規登録者100名 災害支援ナース登録更新研修2回実施(平成23年登録者) 再登録数96名 災害支援ナース登録再更新研修1回実施(平成23年度更新者) 再々登録者14名</p>	
2. 仕事と家庭・地域生活の調和がとれた生活の実現		
(1)仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現		
<p>☆病院巡回訪問 人材確保が困難な病院を訪問し、勤務環境や院内教育体制(新人教育を含む。)構築の支援等を実施します。</p>	<p>人材確保が困難な200床病院を対象に就業支援協力員が、個別訪問 訪問施設36施設、訪問回数計397回</p>	
<p>☆(1)ワーク・ライフ・バランスを推進するためのワークショップを開催します。 ☆(2)ワーク・ライフ・バランスインデックス(指標)調査の支援を実施します。</p>	<p>インデックス調査のみ参加病院 19施設 ワークショップ参加病院 4施設</p>	
(3)介護に対する支援		
<p>☆地域におけるケアの推進 (1)訪問看護事業の実施 専門性の高い訪問看護や看護学生・看護職の実習受け入れを実施します。</p>	<p>(1)協会立(城北、千駄木)訪問看護ステーション 利用者数 平均 124人/月 ケアプラン作成 25/月 学生等実習生受け入れ 述べ 271名・日</p>	

12 公益社団法人東京都看護協会

行動計画(チャンス&サポートプラン2012)記載の内容		25年度取組実績
	(2)病院・訪問看護ステーション・介護福祉施設の連携推進 各施設の連携を図るための交流会、シンポジウム、研修会等を実施します。	・東京都看護学会開催時 連携に関するシンポジウム等 シンポジウム「つなぐ医療」 「いえ」の見える病院看護 参加者 361名
	(3)関連団体との連携 地域ケアの充実に向け、行政や医療機関、全国訪問看護ステーション事業協会、日本訪問看護振興財団等と連携します。	・東京都在宅療養支援員養成事業 2回(7月、2月) 実施:参加者 計49名 ・東京都訪問看護人材確保事業 イベント「訪問看護フェスティバル～在宅療養を支える訪問看護 聞いてみよう!使ってみよう!なってみよう!」を平成26年1月11日(土)実施 参加者 312名(都民・看護職)
	(4)課題の検討 東京訪問看護ステーション協議会、他関連団体との連携による情報共有と課題の検討を行います。	・訪問看護ステーション協議会や東京都での会議等参加
	☆介護福祉施設等の看護職の機能強化 (1)介護福祉施設の看護職の交流やネットワーク作りの支援を実施します。 (2)研修会等を実施します。	(2)高齢者ケア施設の看護管理者交流会開催 平成26年1月30日(水) 参加者 116名
	☆「看護フェスタ」や「まちの保健室」等の開催 「看護フェスタ」や地域等での「まちの保健室」活動、地域や他団体のイベント等へ参加し、健康チェックや、健康・介護相談等を実施します。	・看護フェスタ 5月12日(日)新宿駅西口広場イベントコーナーにて開催(12団体の協力により、健康チェック、健康相談等実施 参加者1200名)
4. 人権が尊重される社会の形成		
(1)男女平等参画を阻害する暴力への取組		
	☆暴力の被害者等の早期発見と支援 病院等勤務者による被害者の早期発見と対策等について学習会を実施します。	研修会「育児不安のある母親への精神的ケアと虐待防止」10月9日(水) 参加者 40名 研修会「あかちゃんはなぜなくのーパープルクライング期、その理解と指導」 参加者32名

12 公益社団法人東京都看護協会

行動計画(チャンス & サポートプラン2012)記載の内容	25年度取組実績
(2)生涯を通じた男女の健康支援	
<p>新しい生命を夫婦で心豊かに迎え、子育てを楽しみ、子供の成長とともに親もまた成長してほしいという願いから以下の事業を実施します。</p> <p>(1)両親学級 妊娠・出産・育児に関する正しい情報や夫の役割等を分かりやすく伝え、出産、育児に対する不安を軽減します。</p>	<p>両親学級 毎月第2・第4土曜日に開催 参加者589組</p>
<p>☆(2)とうきょうマタニティーフェスティバル 東京都助産師会と協力し、妊娠中の妊婦と配偶者を対象にイベントを開催し、妊娠中の不安等への相談や、仲間づくりを支援します。</p>	<p>当年度は中止</p>
<p>(3)すくすくフェスタ ・両親学級に参加した出産後の親子を対象にイベントを開催し、産後の相談・育児相談・ベビーマッサージ・月齢に合った遊びなどを実施します。 ・同年代の親同士の仲間づくりを支援します。</p>	<p>すくすくフェスタ 平成25年10月19日(土) 参加者22組</p>
<p>☆都民の健康支援に向けた情報発信等 (1)「まちの保健室」等を利用したの、健康チェック、健康相談や必要な情報発信 (2)健康に関する公開講座の開催 (3)ホームページ等での情報発信 (4)出前授業(母性保護、エイズ予防活動等)の実施 (5)子育て支援(両親学級、すくすくフェスタ等)の実施</p>	<p>・まちの保健室開催 参加者数計 5,247名 ・区部多摩地区等6地区支部で計28回 参加者2,293名 ・都立図書館、新宿、神楽坂等で計6回 参加者2,954名</p>
<p>☆(1)出前授業 学校での「命の大切さ」「性感染症予防」の授業や、企業等での「職場における女性保護」に関する普及事業等に直接出向き協力します。 (2)東京エイズ・ピア・エデュケーション ①エイズ・ピア・エデュケーターの育成(10~20代の若者対象) ②エイズ・ピア・エデュケーションの実施(中学・高校・大学・専門学校等)に出向き、エデュケーションを実施)</p>	<p>(1)出前授業「命の大切さ」 中学校へ 参加者320名 (2)東京エイズピアエデュケーション事業 ・エイズ・ピア・エデュケーター養成研修 6月15日(土)、16日(日) 12名養成 ・エイズ・ピア・エデュケーション 大学・専門学校・高校・中学等へ訪問 計26回開催 受講者1,833名 (3)「思春期の心と体をバランスよく育てよう」2回開催 参加者 計103名</p>

12 公益社団法人東京都看護協会

行動計画(チャンス&サポートプラン2012)記載の内容	25年度取組実績
5. 男女平等参画を推進する社会づくり	
(1)教育・学習の充実	
☆「看護の魅力」普及啓発の推進 (1) 広報誌の発行 (2) 中学生・高校生・社会人の一日看護体験の実施 (3) 看護学校への進路相談	会報「看護とうきょう」4回／年発行 やっぱり看護が好き 2回／年発行 一日看護体験 7月～8月 190施設で1,265名体験 ふれあい看護体験(企業等の教育の一環)5月 45名体験
☆看護の専門性向上のための教育 (1)各種研修会の実施 (2)必要な情報の提供	研修科目 179科目 14,189名
(2)普及・広報の充実	
(1)協会の各種委員会や総会等で情報伝達をします。 (2)会報、ホームページ等で情報を提供します。	(1)総会 6月27日 (2)会報発行 年4回 ・ホームページは適宜更新
(3)推進体制	
☆協会の各種委員会等で、男女平等参画に関連する課題について事業内容と共に検討します。	ワークライフバランスワーキング等実施